

被災地支援に駆けつけた組員



被災トイレ等の汲み取りを実施した

被災トイレ等の汲み取りを実施した

被災トイレ等の汲み取りを実施した

被災トイレ等の汲み取りを実施した

被災トイレ等の汲み取りを実施した



3月11日午後2時46分に発生した東北地方太平洋沖地震は、強い揺れと巨大津波を引き起こし、東北地方を中心に甚大な被害をもたらした。被災地では今も懸命な救援活動が続いているが、避難所等から発生する膨大な量のし尿が公衆衛生上の大問題となっている。全国環整連(玉川福和会長)はし尿

今回の震災に対し、環境省では12日、住民の救助活動の妨げになる災害廃棄物や避難所から発生する生活ごみ、し尿等の廃棄物に對応するため「災害対策特別本部」を設置した。本部長を務める樋高剛政務官が

14日、業界団体に対し作業車両や人員等の派遣可能性を検討するよう求めた。すでに全国環整連は支援体制の構築を進め、救援対策本部を設置。本部長を玉川会長が務め、副本部長には黒瀬栄治副会長、現地責任者依頼を受ければ即座に協力

問題に対処するため、震災2日後の13日に1週間の無償団体救援活動の実施を決定。バキュームカー2台、作業員408名からなる救援体制を構築し、21日から被災地に設置された仮設トイレの汲み取りや稼働停止した処理場に溢れるし尿の移送作業を行った。

玉川会長は今回の活動について「大企業でもない中堅・零細企業の集まりだが、意を示した。

その後18日、玉川会長は、黒瀬副会長、民主党生活排水適正処理推進PT座長の中川衆議院議員とともに、環境省の樋高政務官と面会。無償団体救援活動の内容を説明し、同日中に被災地の支援要請が出された。

第一陣は19日、岩手県に向かって京都、岐阜、三重の3組合から28台・56名が、宮城県には20日、滋賀、岐阜の2組合から51台・102名が出発した。21日以降も三重、兵庫、山形、秋田から第一陣が出発し、最終的に129台・258名が無償団体救援活動を実施した。期間は当初1週間の予定だったが、岩手県では車

## 全国環整連

## 東日本大震災で無償団体救援活動を実施

## 車両202台、人員408名からなる支援体制



題字は斎藤邦吉先生書

発行所  
昭和 48 年 3 月 14 日  
厚生省環第 171 号認可  
全国環境整備事業  
協同組合連合会  
〒103-0027 東京都  
中央区日本橋 2-9-1  
竹一ビル 4 階  
TEL (03) 3272-9939  
FAX (03) 3272-9938

環境整備事業関係広報紙  
【4月号】  
本紙は一般廃棄物・淨化槽保守点検清掃・産業廃棄物等の取扱業者による全国団体の広報紙です。  
会員・関係企業・官公庁・地方公共団体に頒布しております。

## 目次

- 1面・東日本大震災で救援活動を実施  
2面・理事会で高知の新規加入2社を紹介  
2面・被災地で延べ1514人が支援  
4面・兵庫の適正処理推進大会に300名

## 速効持続型消臭剤 溪流ゴールド

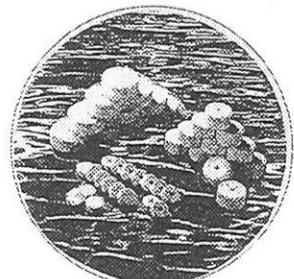
- ① 淨化槽が臭う時に。
- ② 清掃・くみ取り後の種付け。
- ③ 水溶性フィルムだから簡単投入。
- ④ 消臭成分が素早く脱臭
- ⑤ 微生物の働きで浄化を促進
- ⑥ 淨化槽はいつもすっきり健康



小型合併槽・家庭浄化槽用に好評です！

◆ 四国化成工業株式会社

幕張支社 TEL. 043-296-1665 福岡営業所 TEL. 092-431-4111  
大阪支社 TEL. 06-6380-4112 名古屋営業所 TEL. 052-705-0116



水は生命のみなもの。  
快適な生活環境を守るために、  
私達が使った水はきれいにして  
自然界に帰しましょう。  
四国化成のポンシロールは  
安定した消毒・殺菌効果がえられ  
経済的な維持管理ができます。

浄化槽用殺菌・消毒剤(医薬品)

## ポンシロール®

- ① 吸湿・膨張(棚吊)せず不溶解分がほとんどありません。
- ② 簡便で経済的な維持管理が出来ます。
- ③ 長期間の保存にも耐え、品質低下もほとんどありません。

水は生命のみなもの。  
快適な生活環境を守るために、  
私達が使った水はきれいにして  
自然界に帰しましょう。  
四国化成のポンシロールは  
安定した消毒・殺菌効果がえられ  
経済的な維持管理ができます。

沈殿および消毒のみの応急処理で放流されている。  
常な水処理機能を保持してい  
ないのは12施設に及び、  
水処理場の復旧は最低でも  
3年との見込みが多くの施設で出された。特に被害が

深刻な宮城県では、県南浄化センターが水没し、全壊

認されている。しかし津波



げし尿収集装置までの移動について、現在時点までに、現地の運送会社が運送料金の支払いを終了する。また、県北地域の中継槽廻りは、滋賀県推进部会が運送会社に直接運送料金を支払う形で運送が実施される。

活動報告が行われ、総務部会は第1号議案では各部会の活動報告が行われ、総務部会は

理事会は午前10時から、85名（理事定数35名）の出席を得て開かれた。玉川会長は冒頭で「昨日はこの兵庫県で適正処理推進大会を開くことができた。大会はただ開かれて終わるものではなく、開催の目的意識を明確に持つて欲しい。これは環整連の部会、さらには組合そのものにも言えることだ。眞の指導者たる人は組合がどこへ向かっているか絶えず確認しなければならない」と挨拶した。

全国環整連（玉川福和会長）は3月11日、神戸市のANAクラウンプラザホテル神戸で平成22年度第6回理事会を開き、各部会の活動報告、10月7～8日に高知市で開かれる第37回全国大会の企画書類等を審議した。このうち総務部会からは「高知県環境整備事業協同組合」の「高知県環境整備事業協同組合」への名称変更が報告された。さらに同組合へ新たに加入する2業者の紹介があった。

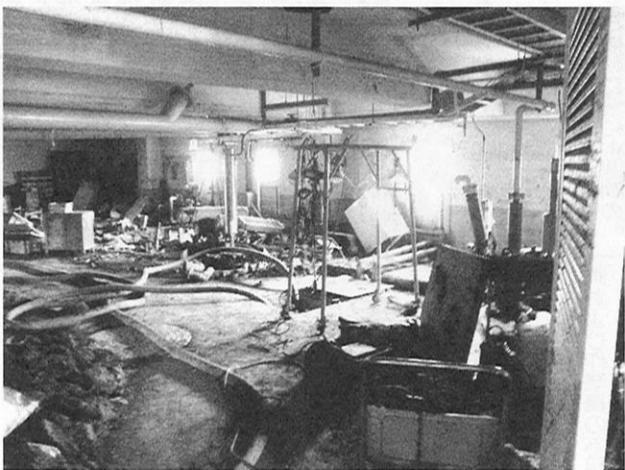
理事会は午前10時から、85名（理事定数35名）の出席を得て開かれた。玉川会長は冒頭で「昨日はこの兵庫県で適正処理推進大会を開くことができた。大会はただ開かれて終わるものではなく、開催の目的意識を明確に持つて欲しい。これは環整連の部会、さらには組合そのものにも言えることだ。眞の指導者たる人は組合がどこへ向かっているか絶えず確認しなければならない」と挨拶した。

全国環整連（玉川福和会長）は3月11日、神戸市のANAクラウンプラザホテル神戸で平成22年度第6回理事会を開き、各部会の活動報告、10月7～8日に高知市で開かれる第37回全国大会の企画書類等を審議した。このうち総務部会からは「高知県環境整備事業協同組合」の「高知県環境整備事業協同組合」への名称変更が報告された。さらに同組合へ新たに加入する2業者の紹介があった。

## 震災被災地で延べ1514人が支援活動

全国環整連は、東日本大震災の被災地で無償団体救援活動と復興支援活動を実施した。活動は3月21日～4月2日までと約2週間におよび、バキュームカー129台以上に加え、作業員292

名を派遣。延べ人数になると1514人にもなる。現地では、避難所に設置された仮設トイレの汲み取り、稼働停止した処理場からのし尿移送作業を行った。収集運搬量は合計で2700m<sup>3</sup>に達した。



被災したし尿処理場



被災地の状況（岩手県内）



処理場からのし尿汲み取り



破壊された現地のバキュームカー

DO／水温計	pH／ORP計	塩素イオン計	MLSS／界面計
 <p><b>DO-5F</b></p> <p>測定範囲 DO: 0～30mg/L 酸素: 0～30%O<sub>2</sub> 水温: 0～50°C</p> <p>△カートリッジ式隔膜交換ユニット 長期の使用が可能な隔膜交換式DO電極で保守が簡単</p>	 <p><b>KP-5F</b></p> <p>測定範囲 pH: 0～14pH mV: 0～±1800mV 水温: 0～50°C</p> <p>△1本の電極でpH／水温の3項目測定 △ニーズに対応、投込pH電極をスタンバイ（ケーブル5m付）</p>	 <p><b>CL-5F</b></p> <p>測定範囲 Cl<sup>-</sup>: 0～1999mg/L mV: 0～+1999mV</p> <p>△自動温度補償付電極 △イオン活量強度・流速の影響が少ない</p>	 <p><b>SS-5Z</b></p> <p>測定範囲 MLSS: 0～20000mg/L 界面: 0～5.00m (ケーブル延長で10.00m迄測定可能)</p> <p>△一台でMLSSと水深(界面)同時測定</p>

濁度計、残留塩素計、導電率計  
残留塩素測定用DPD試薬、  
COD計、フッ素濃度計、etc

**KRK**

笠原理化工業株式会社

本社:埼玉県久喜市吉羽1-10-10  
☎0480-23-1781 FAX 0480-23-2749  
URL <http://www.krkjpn.co.jp>



